

特別陳列

# 葛蛇玉筆「鯉魚図」 修理記念特別公開

葛蛇玉は18世紀後半に大坂で活躍した画人で、その斬新な表現から、近年にわかに注目されるようになりました。その才能と技量は伊藤若冲にも引けをとらないほどですが、残存作品は9点しか確認されておらず、謎に満ちています。蛇玉は、『雨月物語』に登場する、描いた鯉が湖に放つと泳ぎだしたという僧のモデルとされ、「鯉翁」と称賛されました。三幅対の本作品は、その蛇玉の代表作です。

状態が悪く、長らく並べて展示することができませんでしたが、公益財団法人住友財団の助成金をうけて維持・修理事業を行った結果、このたびみごとに蘇ることができました。作品の素晴らしさと、修理で得られた成果を、この特別陳列で披露します。



冬図修理前の状況(表具は破れ、絵絹は浮いて断裂し、絵具の剥落が進んでいます)



修理前の表具の状況



修理後の表具全図



修理後 冬図

2019年 5月11日(土) - 6月9日(日)

開館時間...午前9時~午後5時 ※ただし、入館は午後4時30分まで

休館日...月曜日

会場...第2常設展示室

入館料...大人890円(680円) / 高大生630円(460円) / 小中生410円(310円) / 県内高齢者(65歳以上)450円(340円)

※( )は20人以上の団体料金です。 ※信長の館との共通券もあります。

関連講座

蘇った「鯉魚図」とその成果

6月9日(日) 午後1時30分~3時

講師...高木叙子(当館学芸員)

会場...当館2階NPSセミナールーム

※当日先着順、定員140名、200円

近江風土記の丘  
滋賀県立 安土城考古博物館  
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678  
Tel. 0748-46-2424 Fax. 0748-46-6140  
e-mail : gakupei@azuchi-museum.or.jp  
URL : http://www.azuchi-museum.or.jp